



## ステンレス鋼 316 LVM

### ▶ 主な特長

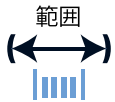
「医療グレード」ステンレス鋼とみなされており、真空溶解により、外科用インプラントで必要とされる超高純度と「クリーン度」を達成

優れた機械的特性と耐腐食性

302および304ステンレスと比較して優れた耐孔食性および隙間腐食耐性

重要 御社のご希望に合わせた機械的特性で製造いたします

## お客様への利点



範囲  
0.025mm~21mm  
(0.001"~0.827")



3mから3t (10 ftから6000 Lbs) までのご注文



納期:3週間以内



御社の仕様に沿った特注ワイヤー



E.M.Sもご利用いただけます



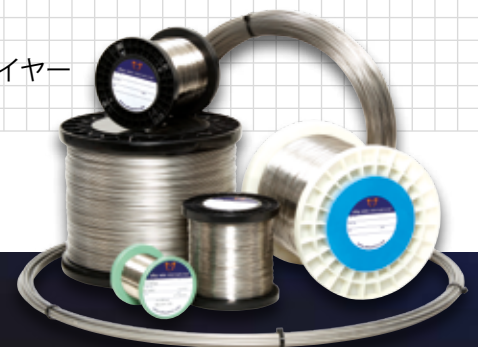
テクニカルサポート

### ステンレス鋼 316 LVM 販売形態

- 丸線
- バー、カット済みワイヤー
- 平線
- 成形ワイヤー
- ロープ/素線

### パッケージ

- コイル
- スプール
- バー、カット済みワイヤー



# ステンレス鋼 316 LVM



alloy wire<sup>®</sup>  
international

化学組成			仕様	主な特長	標準的用途
素子	最小%	最大%	ASTM F138 BS 7252 Pt1 COMPOSITION D ISO 5832 - 1  <b>指定</b>  W.Nr. 1.4441 UNS S31673 AWS 163	「医療グレード」ステンレス鋼とみなされており、真空溶解により、外科用インプラントで必要とされる超高純度と「クリーン度」を達成しています。  優れた機械的特性と耐腐食性。  304および304ステンレスと比較して優れた耐孔食性および隙間腐食耐性。	医療用インプラント 機械加工部品
C	-	0.03			
Si	-	1.00			
Mn	-	2.00			
P	-	0.025			
S	-	0.010			
N	-	0.10			
Cr	17.00	19.00			
Mo	2.25	3.50			
Ni	13.00	15.00			
Cu	-	0.50			
Fe	BAL				

密度	8.0 g/cm <sup>3</sup>	0.289 lb/in <sup>3</sup>
融点	1500 °C	2730 °F
膨張係数	16.5 μm/m °C (20 – 100 °C)	9.2 x 10 <sup>-6</sup> in/in °F (70 – 212 °F)
剛性率	70.3 kN/mm <sup>2</sup>	10196 ksi
弾性率	187.5 kN/mm <sup>2</sup>	27195 ksi

## 仕上がったパーツの熱処理

アロイ・ワイヤーからの供給時の状態	タイプ	温度		時間 (時間数)	冷却
		°C	°F		
焼きなましまたはスプリングテンパー	応力緩和	250	480	1	空気

## 性質

状態	伸張強度 (近似値)		動作温度 (近似値)	
	N/mm <sup>2</sup>	ksi	°C	°F
焼きなまし	600 – 800	87 – 116	-200 ~ +300	-330 ~ +570
スプリングテンパー	1300 – 2200	189 – 319	-200 ~ +300	-330 ~ +570

上記の伸張強度範囲は典型値です。異なったものをご希望の場合はお尋ねください。